



テーマは「生ゴミの一日干し」
室戸の生ゴミ減量大作戦！

- 活動時期 → 通年
- 活動場所 → 室戸
- 主な活動メンバー
主婦を中心に 15 名程度で活動

■ 地球のため？ いや！ “自分のため” に自分達がやらなくては！

(取り組み内容)

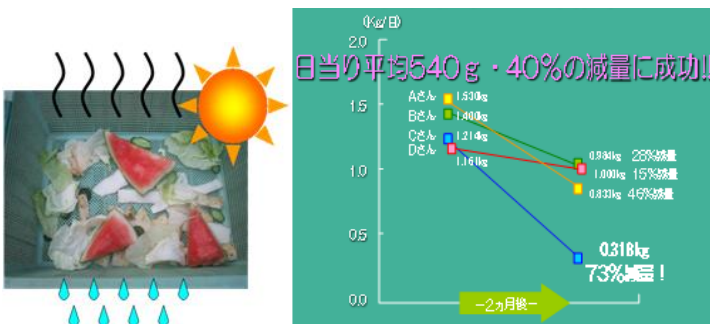
Blau (ブラウ：青) Meer(メア：海) Wald(ヴァルト：森)
室戸の青い空、海、森 (BMW) を愛する市民の会。
3R運動を通じてゴミを少なくするまちづくりの輪を広げるため、市民レベルで出来る環境問題に取り組む。

◆生ゴミ減量大作戦

水分を多く含む生ゴミの水切りを検証・実践・普及することにより、ゴミ処理時のエネルギーとCO2の削減を図る。

☆究極の水切り！？ “生ゴミの一日干し”

生ゴミをかご等に入れ、天日で一日干して水分を抜く



4人で検証した結果 1日あたり平均 540g
約 40%の生ゴミ減量に成功！

◆BMW エコガーデン計画

普及活動として、発生した生ごみをたい肥化し、西山台地の畑で体験農業～収穫した野菜を使ったエコクッキング教室を開催。一連の活動を通じて、身近でできる環境保護を考えるとともに、実践的なゴミ減量・エネルギー節約を実践。



BMWの取り組み紹介チラシ



生ゴミ処理機によるたい肥化



食べ物の理想的な循環

◆ゴミ削減効果の検証

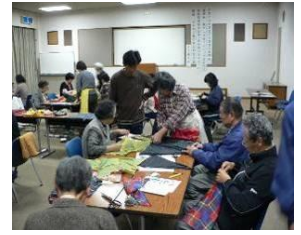
室戸市の各家庭が生ゴミ排出量を1日300g/戸減らすと、室戸市全体で年間0.3kg×8500戸×365日÷1000kg=930tも削減できる！
これにより、下記のような削減を見込むことができる。

<p>☆ゴミの処理コスト（平成18年実績1.4億円） 930t×30,100円/t =2,800万円/年削減</p>	<p>☆温暖化ガス（CO2）の排出量 930t×0.9636t/t =890t/年削減</p>
--	---

（※安芸広域メルトセンター溶融処理によるゴミ処理コスト及びCO2排出量により試算）

◆廃棄傘でマイバッグを作成・普及

- ・壊れた傘布を使ったマイバッグ製作・普及に取り組む。傘布と骨を分別することにより、レジ袋削減だけでなく、資源としての活用にもつながる。
- ・誰でも作れるように「作り方マップ」を作成
- ・小学校の環境授業へバッグ作りの出前講座。
- ・地域の婦人会などでマイバッグ講習会
- ・廃棄傘のマイバッグ・コンテストを開催



環境市民講座「廃棄傘のマイバッグ作り」講習会

◆エコクッキング教室

地元婦人団体や日赤奉仕団、福祉団体などに声かけし、エコクッキング教室を開催。

◆ビーチクリーンアップ（漂着ゴミ調査）

主に地元小学校と連携し、漂着ゴミの調査を目的としたビーチクリーンアップを毎年実施。

◆その他の活動

- ・地域や行政の行う清掃活動への積極的な参加
- ・販売店のエコ度調査
- ・ゴミの減量を考えるワークショップ
- ・廃棄傘以外の素材でマイバッグ作成にチャレンジ
- ・不法投棄しないさせない活動 e t c . . .



コンテスト応募作品

市役所ロビーに展示



エコクッキング教室

ビーチクリーンアップ

■取り組みに対する想い

- ・いつでも、どこでも、要請があれば出かけて行くのがスタッフの信条！
- ・少しの時間と努力でできる3R運動を通して、一人一人が地球を大切にできる心を持ってほしい。

◆今後の展望

- ・これらの活動を室戸市全域に広げることで、CO2排出量年間890t ゴミ処理コスト年間2,800万円の削減を目指す！
- ・ノーレジ袋が徹底されることも望み。

コンテスト最優秀作品



（平成21年10月現在）